

厚生労働省和歌山労働局発表
平成28年8月5日（金）

担 当	厚生労働省和歌山労働局
	職業安定部職業安定課
	課長 榎本 一之
	課長補佐 榎坂 博文
電話	073(488)1160

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組について 《平成27年度結果》《平成28年度目標設定》

和歌山労働局（局長：中原正裕）は、ハローワーク利用者である求職者及び求人者の視点に立った中長期的な観点からの業務の質向上や継続的な業務改善の取組を平成27年度より実施しており、今般、当該取組にかかる平成27年度の結果及び平成28年度の目標設定を、別紙のとおり公表いたします。

別紙1「ハローワーク就職支援業務報告（平成27年度）」

別紙2「平成28年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定」

参考「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）」

平成27年度の結果を踏まえ、ハローワークの業務改善につなげ、更なるマッチング機能強化、サービスの向上に努めてまいります。

ハローワーク和歌山 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では就職件数、特に正社員への就職件数の目標達成を最重要と考え、重点的に進めることとし、正社員求人確保を図るとともに、求職者に正社員求人の応募勧奨を行いました。就職支援を積極的に推し進めるため、求人者担当者制実施要領の策定及び求職者担当者制実施要領の見直しを行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

「ハローワーク利用者アンケート」では、フロアの窓口案内表示の見づらさについてご意見があったことから、再点検を行い、初めてハローワークを利用される方にわかりやすい表示となるよう、各窓口の表示の配置及び窓口方向の矢印を表記したフロアマップを新たに作成し改善を図りました。また、仕事探しの利用者の方にサービス内容を説明する「ハローワークのご利用案内」も見直しを行い改善を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求職者の方へのきめ細やかな就職支援を行うため、求職者の状況やニーズ等を十分に把握するなど、基本業務の徹底を土台に求職者支援の更なる強化を図ります。チェックシート「基本業務できていますか」を用いて、基本業務を定期的に点検します。

求人票の「仕事の内容」欄など、求職者の方が分かりやすい表現となるよう工夫したいと考えています。

（4）その他業務運営についての分析等

管内全体としては有効求人倍率が上昇しており、サービス業、小売業、医療福祉では人材不足の状況が続いている状況ですが、就職件数がわずかながら目標数に到達しませんでした。マッチング業務における基本業務を確実にを行い、予約制・担当者制による職業相談を積極的に活用するなど、求職者の方が一人でも多く就職に結びつくよう支援したいと考えています。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	ハローワークの 職業紹介により、 正社員に結び付 いたフリーター等 の件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の就職率	正社員求人 数	正社員就職 件数	新規高卒者 の就職内定 率
実績	7,090	7,061	2,210	95.2	99.2	24.3	319	1,054	1,643	88.3	15,131	3,564	99.3
目標	7,141	7,284	1,931	90%以上	90%以上	21.1	258	983	1,685	87.5	14,244	3,260	98.8
目標達成率	99%	97%	114%			115%	124%	107%	98%	101%	106%	109%	101%
(参考)過去3年度平均	7,852	8,012	1,984										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク新宮 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に求人・求職のマッチング精度の向上、職員の職業紹介業務のスキルアップなどに取り組み、定期的な業務遂行状況の検証・分析に係るフィードバック、フォローアップを繰り返し実施しました。

さらに、職業紹介業務における基本業務の徹底、各部署における業務処理の留意点等の研修会を5回実施しました。また、毎月1回以上、職業紹介業務担当者によるミーティングを実施するなど、職業紹介業務担当職員の資質の向上と職業紹介業務のスキルアップに努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワーク利用者の声として、「フロアに入ると、職員全体からの目線が気になり圧迫感を感じる」との声もあったため、記入台や衝立の設置場所を見直すなどレイアウトの変更を行いました。また、受付案内があるにもかかわらず職員が常駐していない状況にあったため、交代制で窓口に職員が常駐することとし、ハローワーク利用者が安心して利用できる環境を整備しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人・求職のミスマッチが顕著であり、量より質に重点をおいた求人開拓を実施します。特に、求職者ニーズに即した求人を確保するため、個別求人開拓を強化します。

また、求人充足会議の目的を明確化し、実効性のある会議となるよう会議後のフォローアップを確実に実施します。

（4）その他業務運営についての分析等

職員の専門性、資質の向上を図るため、積極的かつ計画的な研修を実施する必要があります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

漫然とした情報提供を繰り返さないため、DM等による情報提供に係る職業紹介状況の個別実績、全体実績を毎月検証・講評し、求人・求職条件の詳細把握による適格な情報提供の意識づけを行った結果、職業紹介に結びついた割合、マッチングの精度、職業紹介スキルの向上の兆しが窺えるようになりました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数				
実績	1,467	1,332	336	96.4%	99.1%	38.8%	93	53	269				
目標	1,558	1,427	243	90.0%	90.0%	40.3%	38	39	377				
目標達成率	94%	93%	138%			96%	245%	136%	71%				
(参考)過去3年度平均	1,596	1,448	278										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク田辺 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

就職件数と求人充足件数をセットに重点目標を達成させるため、求人充足会議を基本に積極的なマッチングを行いました。また、職業紹介を行わなければ就職に結びつかないことから、複数の求人による職業紹介も積極的に行いました。

ハローワークシステムにおいて職業紹介自由コード（田辺所独自コード）を活用し、雇用保険受給者の給付制限中の職業紹介件数の把握に努めました。

また、良質求人（求職者の方の多くが応募を希望される求人）である正社員求人の確保が重要であるため、主に所長と求人者支援員による事業所訪問を積極的に実施しました。事業所訪問では、正社員求人の提出を事業主に積極的に勧めてきたため、正社員求人が目標を上回る求人数となりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者が減少傾向にある中、求職者に対するハローワークの利用促進のため、ハローワークに対する好印象を持ってもらうことが重要と考え、職員の接遇の改善を図りました。

職員の接遇の向上を図るため、職員研修（3回開催）の実施及び日々の庁舎美化に努めました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

職員・非常勤職員の区別なく、誰もが同レベルのハローワークサービスが行えるようにするため、職員・非常勤職員のスキルアップ及び接遇の向上のための職員研修の更なる充実を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

ハローワーク利用者の支援を確実にを行うため、職員一同が基本業務の徹底に努め、一致団結して取り組んだことにより、結果的に全所必須指標及び所重点指標の全てにおいて目標を達成することができました。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の 就職件数	正社員雇用 に結びつい たフリーター 等の就職件 数	正社員求人 件数	所で選択 して記載	所で選択 して記載	所で選択 して記載
実績	2,252	2,108	601	98.1%	99.2%	30.9%	153	101	403	2,653			
目標	2,211	2,051	527	90.0%	90.0%	29.0%	76	76	325	2,367			
目標達成率	102%	103%	114%			107%	201%	133%	124%	112%			
(参考)過去3年度平均	2,240	2,113	537										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク御坊 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、県下でも有効求人倍率が常に下位に位置していることから、その改善のため新規求人の確保を最重要と考え重点的に取り組みました。毎月末から月初めにかけて、集中的に電話による事業所への呼びかけを実施するとともに、事業所訪問においては、各種助成金などの提案を行いながら求人開拓を行いました。さらに、事業主団体等の会合等において求人の提出依頼を行うなど求人の確保の取組を行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワーク利用者アンケートにおいて、「会社説明会は福祉の仕事が多く感じた。」という意見が寄せられたことから、福祉以外の業種についての説明会を実施しました。

また、仕事を探されている方に広く情報提供を行うため、求人情報誌を作成し、管内スーパー（3か所）の入口に毎月定期的に配置していただきました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

管内の求人状況から、当所では有効求人倍率を上げることに課題を置いてきましたが、少子高齢化等により管内求職者も年々減少していること、管内求職者の通勤圏内には有効求人倍率が2倍近くもあるハローワークもあることから、地域としては全国と同様の求職者の減少傾向、特に若年求職者の減少に陥っていると考えられます。

今後は、地域における若い人材の確保や正社員への就職の促進、未充足求人の充足等、求人者サービスの強化と労働者が働きやすい環境改善に繋がる雇用管理指導を課題として取り組むこととしました。

（4）その他業務運営についての分析等

障害者就労支援センターと月1回程度連絡会議を行い、障害者の情報を共有し連携した取組を行った結果、障害者の就職件数が目標に到

達することができました。今後も連携した取組を行います。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当所では、職業紹介成功率を重視してきました。しかしながら、職業紹介件数を増加させることによる就職件数の増加も見込まれることから、今後は適格紹介に努めながら複数求人による職業紹介、求職者に対する積極的な窓口誘導による職業相談及び職業紹介に努め、職業紹介件数を増加させるとともに、就職件数を増加させます。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の就 職件数	正社員求人 数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	所で選択 して記載	所で選択 して記載	所で選択 して記載	所で選択 して記載
実績	1,043	890	232	98.1%	99.0%	35.6%	38	1,194	145				
目標	1,038	879	240	90.0%	90.0%	31.9%	33	1,107	170				
目標達成率	100%	101%	97%			112%	115%	108%	85%				
(参考)過去3年度平均	1,146	1,016	222										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク湯浅 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数及び求人充足件数の目標を達成するため、積極的なマッチングの推進、求人充足状況の改善に取り組んできました。特に、求人充足会議は重点取組として毎朝開催し、求人担当・職業紹介担当各々がマッチングに関する情報交換を行い、求人充足の方策を検討し、職業紹介担当は、当日中にマッチングを行い求職者に情報提供を行いました。

この求人充足会議は固定メンバーとはせず、求人及び職業紹介担当の職員・職業相談員が輪番制で出席し当日の職業紹介担当者がマッチング状況の進捗管理を行いました。

平成27年度においては、求人充足会議を232回開催し、充足検討した新規求人は631件（うち管外40件、県外29件）、マッチング後情報提供した求職者数は1,466名（うち雇用保険受給者834名）、職業紹介に至った件数は106件、そのうち就職は33件でした。マッチングの成果として就職件数が伸びなかったため、マッチング精度の向上が今後の課題ですが、新規求人631件の求人を多角的に検証し、事業主に求人条件を詳細に確認するとともに、求人条件緩和指導を行った経験値は、今後の職業紹介業務に生かされ、湯浅所の財産となっているものと考えています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワーク利用者アンケートでは、「親切・丁寧な対応」「全般的に明るい対応」等多くの感謝の声をいただき、求人者及び求職者の利用者満足度は96.2%及び100%となりました。一方で「一般人が知らないところまで、丁寧に説明できていない、ビジネスライクな説明」との御意見も頂きました。このことから、全職員（非常勤職員含む）を対象に「接遇及び窓口サービスの改善」の研修を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人の全数(総量)については数量的には十分にありますが、家計の主たる働き手になる求職者に対しての正社員求人等(職種、態様等)の確保を強化する必要があり、事業主支援の各種助成金等の支援策の周知を通じて、正社員求人の確保、正社員就職の推進を図ります。

また、平成28年度より、管内の地方自治体の地方創生に係る事業が実施されることから、地方自治体と就職支援（定住者対策、面接会の共催等）について十分に連携し取り組みます。

(4) その他業務運営についての分析等

介護・看護関係等求人については人手不足が慢性化しているため、今後とも社会福祉協議会やナースバンクとも連携し人材確保を支援します。また、事業所に対してはミニ事業所説明会、事業所見学、介護就職ディの面接会の実施等の取組を更に推進します。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	正社員求人 数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	新規高卒者 の就職内定 率	所で選択 して記載	所で選択 して記載	所で選択 して記載	所で選択 して記載
実績	1069	1140	226	100.0%	96.2%	36.9%	2779	202	98.8%				
目標	1106	1225	208	90.0%	90.0%	31.1%	2556	206	98.0%				
目標達成率	97%	93%	109%			119%	109%	98%	101%				
(参考)過去3年度平均	1263	1261	219										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク海南 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

求人者及び求職者の担当者制による積極的な求人情報提供に取り組みました。

雇用保険受給者の早期再就職については、初回認定日までに求人情報の提供を行い、再就職手当シミュレーションリーフレット等を活用した就職意欲の喚起を進めることで早期再就職に取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険説明会時に実施している就職支援セミナー資料を見直し、ハローワークで実施しているサービスメニューをよりわかりやすく伝えることにより、求職者の窓口利用の促進と就職意欲の喚起に取り組みました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

事業所管理台帳等の整理を行い、地元自治体や関係機関と連携した地元就職促進を積極的に進めていきます。

このため、求人票以外の事業所情報の収集をはじめ、担当者制による職業相談において積極的な情報提供サービスを実施するとともに、所内ミニ面接会の積極的開催に取り組めます。

（4）その他業務運営についての分析等

管内主要産業である家庭日用品製造業等については、依然として厳しい状況が続いています。正社員求人からパート求人への移行が一部に進んでいるため、積極的な事業所訪問の実施を進め、事業所情報の収集や各種助成金制度を活用した従業員の正社員化の取組みを進め、通勤圏を意識した賃金情報等の提供による正社員求人の確保に努めます。また、提出いただいた求人については、早期の充足に向けた担当者制による情報提供サービスに取り組んでいきます。

また、移住定住対策を積極的に推進を図る自治体に対しては、地域雇用開発助成金の活用による雇用の創出の取組み等について連携強化に取り組んでいきます。

2 総合評価 (※)

	標準的な成果
--	--------

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

求人充足会議の定期開催により、管内求人の情報共有化を進め、対象求人について求職者担当制による情報提供の実施、管内自治体と連携した自治体窓口における求人情報提供サービスにより、新規就職率は47.9%と対前年比4P増加しました。

雇用保険受給者の早期再就職については、再就職手当シミュレーションリーフレット等の配布と求人情報提供時期の見直し等により、職員の意識改革が進み、求職者個々の緊要度把握等積極的に実施する等の効果が表れています。

これらの取組みをさらに進めていくため、求人・求職の担当者制と進捗管理を徹底し、定期的な事業所訪問による各種情報収集と管理の徹底を進め、マッチング精度の向上に取り組めます。

また、管内自治体と更なる連携強化を図るため、首長との連名による学卒求人、正社員求人の要請行動や担当者レベルでの連絡会議の開催を進め、自治体の要望に合わせた雇用対策を進めていきます。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	正規雇用 に結びついた フリーター等 の就職件数	正社員求人 数	新規学卒者 の就職内定 率	所で選択 して記載	所で選択 して記載	所で選択 して記載	所で選択 して記載
実績	1,038	753	230	94.1%	94.2%	28.3%	159	1,182	97.8%	/	/	/	/
目標	1,120	860	225	90.0%	90.0%	25.2%	233	1,284	93.0%	/	/	/	/
目標達成率	93%	88%	102%	/	/	112%	68%	92%	105%	/	/	/	/
(参考)過去3年度平均	1,151	900	214	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク橋本 就職支援業務報告（平成27年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求職者・求人者に対して、「窓口サービスの基本方針」に沿って、わかりやすい有益な情報提供、そしてきめ細かな職業相談に努めてきました。特に、職員による事業所見学を実施することによる詳細な事業所情報の収集及び事業所の画像情報の収集に力を入れて取り組みました。

この取り組みにより、ハローワーク玄関フロアにおいて収集した事業所画像情報の展示を行い、事業所のPRに努めるとともに、求職者に対する職業相談時において、収集した事業所の詳細な情報の提供を行い、きめ細かな職業相談の実施及び職業紹介に努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワーク利用者アンケート（求職者）では、担当者制による個別相談の要望が多く寄せられました。このため、担当者制による丁寧な継続した支援の実施や応募書類添削サービス等の支援メニューについて広報するため、案内用リーフレットを作成・配布する改善を行いました。

また、ハローワーク利用者アンケート（求人者）では、より多くの求職者の紹介を望む声が多く寄せられました。このため、画像情報の展示による事業所のPRや事業所見学が可能な事業所を明示するなど、事業所に係る情報の提供を行うよう改善を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

関係する支援機関や自治体と連携・協力するとともに、ハローワークが実施している業務や事業所のPRに、より多く努めていきます。

（4）その他業務運営についての分析等

地域の活性化及び地元への就職の促進、特に新卒者向け求人への提出や地元新卒者の積極的な採用をお願いするため、自治体と共同による管内企業・経済団体へ要請を行いました。

また、ハローワークには、フリーター・障がいのある方・母子家庭の方など、きめ細かな支援を必要とする求職者が多く登録されていま

す。このような方々に対する応募書類作成支援・面接支援・就職活動のアドバイスを重点的に実施しました。また、関係する支援機関と連携・協力し丁寧な支援を行いました。その結果、就職件数は目標には及ばなかったものの98%の達成率となりました。

2 総合評価 (※)

非常に良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	生活保護受 給者等の就 職件数	正規雇用 に結びつ いたフリー ター等の 就職件数	新規高卒 者の就職 内定率				
実績	1,426	1,121	360	100.0 %	96.8 %	26.6 %	76	289	98.3 %				
目標	1,460	1,190	317	90.0 %	90.0 %	23.9 %	38	254	95.5 %				
目標達成率	98 %	94 %	114 %			111 %	200 %	114 %	103 %				
(参考)過去3年度平均	1,421	1,079	316										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

平成28年度ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

和歌山労働局

	指 標	目 標 値	年度の事業計画の概要
主要指標	①就職件数(常用)	15,483件	公共職業安定所の職業紹介により常用就職した件数について、15,483件以上を目指す。
	②充足件数(常用、受理地ベース)	14,500件	公共職業安定所の常用求人(受理地ベース)の充足件数について、14,500件以上を目指す。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	3,897件	基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職する件数について、3,897件以上を目指す。
補助指標	①満足度(求人者)	90%	求人者向け調査における満足度について、有効回答数を母数として「満足」又は「まあ満足」のいずれかの回答をした割合について、90%以上を目指す。
	②満足度(求職者)	90%	求職者向け調査における満足度について、有効回答数を母数として「満足」又は「まあ満足」のいずれかの回答をした割合について、90%以上を目指す。
	③紹介成功率	27.4%	公共職業安定所の紹介件数に対する就職件数(常用)の割合について、過去3年度実績の平均値以上の割合を目指す。
	④求人に対する紹介率	25.6%	公共職業安定所の有効中の求人件数全体に占める紹介歴のある求人件数の割合について、過去3年度実績の平均値以上の割合を目指す。
	⑤求職者に対する紹介率	23.7%	公共職業安定所の有効求職者全体に占める紹介歴のある求職者の割合について、過去3年度実績の平均値以上の割合を目指す。
所重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	590件	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職者数について、590件以上を目指す。
	②障害者の就職件数	656件	公共職業安定所の職業紹介により障害者が就職した件数について、前年度実績以上を目指す。
	③学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	1,468件	学卒ジョブサポーターの支援した者のうち、正社員就職した者について、1,468件以上を目指す。
	④ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	2,715件	公共職業安定所の職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数について、2,715件以上を目指す。
	⑤公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	698件	公的職業訓練の修了3か月後における雇用保険適用の就職件数(訓練施設経由の就職又は自己就職を含む)について、698件以上を目指す。
	⑥マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	88.5%	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率について、88.5%以上を目指す。
	⑦正社員求人数	25,475件	公共職業安定所で管理する正社員求人の数について、25,475件以上を目指す。
	⑧正社員就職件数	6,828件	公共職業安定所で管理する正社員就職の数について、6,828件以上を目指す。
	⑨介護・看護・保育分野の就職件数	2,300件	介護・看護・保育分野への職種に就職した件数について、2,300件以上を目指す。
	⑩建設分野の就職件数	490件	建設分野への職種に就職した件数について、490件以上を目指す。
	⑪生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率	43.0%	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率について43.0%以上を目指す。
⑫その他(チーム支援による障害者就職件数卒者の就職件数)	131件	障害者雇用の関係機関の連携による障害者の就職件数を前年度実績以上を目指す。	

平成28年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

和歌山公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	7,228件	・ハローワークの利用促進のため受付等におけるハローワーク窓口の利用方法について丁寧な説明 ・求職者担当者制による就職者支援 ・ミニ面接会・管理選考の実施
	充足件数(常用、受理地ベース)	7,080件	・求人受理時等で(必要により)求人条件緩和指導の実施 ・求職者ニーズの高い事務・製造職を中心とした求人開拓の実施 ・求人部門と職業相談部門の連携を強めるとともに、求人充足会議の活性化を図り、マッチング機能を強化。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	2,120件	・求職者担当者制による就職支援 ・早期就職支援コーナーへの積極的な誘導、コーナーで就職支援担当者制による就職支援 ・雇用保険受給資格決定を行った者に対し早期の求人情報の提供
補助指標	紹介成功率(常用)	23.5%	・求職者担当者制による就職支援 ・能動的マッチングの実施
	求人に対する紹介率	28.1%	・求職者目線に立ったわかりやすい、かつ魅力ある求人票の作成 ・事業所画像情報の積極的な収集
	求職者に対する紹介率	23.5%	・求職登録者への積極的なマッチングの実施 ・雇用保険受給者に対する就職意欲の喚起
所重点指標	障害者の就職件数	319件	・就職面接会及びミニ就職面接会の開催 ・雇用促進と意識啓発のための事業所訪問
	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	909件	・新卒応援ハローワークの更なる周知活動の展開 ・支援対象者への面接の受け方や応募書類の書き方等個別指導の実施
	公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	350件	・個別担当者制による就職者支援の実施 ・就職状況確認の徹底
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	88.5%	・仕事と家庭が両立し易い求人・事業所情報や保育関連サービス情報の積極的な提供 ・各種情報の提供等を行うマザーズセミナーの開催
	正社員求人数	14,482件	・特別求人開拓の実施による正社員求人の確保 ・正社員求人転換への積極的な働きかけ
	建設分野の就職件数	234件	・求人部門と職業相談部門の連携を強めるとともに、求人充足会議の活用により、マッチング機能を強化。 ・潜在的求職者を含めた求人情報の能動的な提供
	その他、安定所と労働局が調整し設定する業務指標	チーム支援による障害者の就職件数 44件	・関係機関との連携強化 ・関係機関との連携、窓口相談を通じて、チーム支援が必要と思われる対象者の選定

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

平成28年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

新宮公共職業安定所(串本出張所含む。)

	項目	目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	1488件	・求職者に対する積極的な求人情報提供
	充足件数(常用、受理地ベース)	1399件	・ミニ面接会、管理選考の実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	284件	・給付制限中の雇用保険受給者に情報提供
補助指標	紹介成功率(常用)	41.7%	・就職支援セミナー参加勧奨
	求人に対する紹介率	21.1%	・定期的な充足会議開催
	求職者に対する紹介率	21.9%	・積極的なマッチングの実施
所重点指標	生活保護受給者等の就職件数	42件	・管内自治体との連携
	障害者の就職件数	53件	・福祉施設、支援学校との連携
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	179件	・支援対象者の的確な把握

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

平成28年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

田辺公共職業安定所

	項目	目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	2,243件	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援担当者制の実施 ・求職者に対する求人情報提供
	充足件数(常用、受理地ベース)	2,067件	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所画像情報の収集 ・求人担当者制の実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	550件	<ul style="list-style-type: none"> ・初回講習会等で早期再就職の意欲喚起を行い、再就職手当の周知徹底による活用促進を行う ・給付制限中の方への相談の強化及び個別支援担当者制の実施
補助指標	紹介成功率(常用)	31.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者に分かりやすい求人票のため、仕事の内容欄の記載の充実 ・就職支援セミナー参加の積極的な誘導
	求人に対する紹介率	26.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所画像情報の収集 ・求職者に分かりやすい求人票のため、仕事の内容欄の記載の充実
	求職者に対する紹介率	23.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者に対する求人情報提供 ・就職支援セミナー参加の積極的な誘導
所重点指標	生活保護受給者等の就職件数	83件	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援ナビゲーターによる個別支援を実施 ・田辺市、西牟婁振興局との連携
	障害者の就職件数	101件	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者就業・生活支援センター等との連携強化によるチーム支援を実施 ・個別求人開拓の実施
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	290件	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援担当者制の実施 ・若者サポートステーション等との連携

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を上げる必要がある業務を目標としている。

平成28年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

御坊公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	1021件	基本業務の徹底、特に情報提供を希望する求職者を的確に把握しDM等情報提供を行う。また、ニーズの高い求人の確保に努める。
	充足件数(常用、受理地ベース)	867件	基本業務の徹底、特に仕事の内容欄の充実と事業所情報(画像情報等)の強化に取組む。また、事業所に対してハローワークで実施している会社説明会への参加勧奨強化に取組む。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	220件	基本業務の徹底、特に雇用保険説明会までにアンケートや求職票や相談記録を確認し説明会時にマッチした求人情報の提供を行う。早期再就職対象者を選定しチーム支援を行う。
補助指標	紹介成功率(常用)	34.5%	基本業務の徹底、特に求職者の的確なニーズの把握と綿密な職業相談を行い適格な紹介に努める。
	求人に対する紹介率	25.5%	基本業務の徹底、特に職業相談や紹介時において応募希望求人に条件等が近い求人の情報を提供し紹介率を高めるよう努める。
	求職者に対する紹介率	24.2%	基本業務の徹底、特に雇用保険受給者への紹介率をアップする為雇用保険説明会時や認定日相談において意欲喚起と綿密な職業相談を行う。
所重点指標	障害者の就職件数	38件	各関係機関との連携強化の為月1回以上連絡会議を開催し障害者の方の状況等情報交換を行い障害者の就職件数アップを目指す。
	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	77件	管内高校に対して学卒ジョブサポーターが正社員就職に向けた就職支援として応募書類の添削、模擬面接を実施する。
	正社員求人数	1128件	管内事業所に対して事業所訪問や来所時にトライアル雇用等の制度を説明し正社員求人の確保に努める。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

平成28年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

湯浅公共職業安定所

	項目	目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	1,083件	求職者担当者制により早期の適格なマッチング、情報提供を行う。 事業所画像情報の充実を図る。
	充足件数(常用、受理地ベース)	1,200件	求人充足会議において受理した求人の内容が求職者の目線に立ったわかりやすいものになっているか、魅力的なものになっているか点検し、マッチングに努める。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	225件	・緊要度の高い求職者を選定し初回認定日までに求人情報を提供し職業相談を実施、早期再就職に努める。 ・初回講習において長期失業のデメリット、早期就職のメリットについて説明する。 雇用保険説明会において給付係より初回認定日に個人毎に〈再就職手当「試算表」(シミュレーション)〉を配布し早期再就職をするよう働きかける。
補助指標	紹介成功率(常用)	34.2%	・求人内容が求職者の目線に立ったわかりやすく魅力的なものになるよう取り組む。 ・求人者が必要とする人物像を明確にし早期の適格紹介に努める。
	求人に対する紹介率	19.8%	充足会議実施要領に基づき、毎日実施する求人充足会議を開催し紹介率アップにつなげる。
	求職者に対する紹介率	24.9%	求職者担当者制導入によりネットワークの良いマッチング、情報提供を行う。
所重点指標	生活保護受給者等の就職件数	42件	・生活保護受給者等の生活困窮者等に対する効果的な自立を促進するため、地方自治体と連携を密にし、巡回相談等により効果的な支援を実施する。
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	135件	・支援対象者を的確に把握し、正規雇用に向けた支援を実施する。 ・就職支援セミナーの活用や窓口での面接指導などにより就職につなげる。
	介護・看護・保育分野の就職件数	203件	・当該分野に就職を希望している求職者に対し、本人の具体的な希望やニーズを把握し、就職に向けたアプローチを実施する。 ・当該分野の就職面接会を実施し、求職者の掘り起こしをし、就職に結びつける。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

平成28年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

海南公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	1,041件	・総合受付からの案内による窓口利用率の向上を図る ・求職者担当者制による情報提供等積極的・能動的なマッチングの実施
	充足件数(常用、受理地ベース)	752件	・充足(フォローアップ)会議の定期開催 ・充足可能性基準によるマッチング対象求人を設定と担当者制による情報提供の実施
	雇用保険受給者の早期再就職件数	216件	・再就職手当シミュレーションリーフレット等を活用した早期就職意欲の喚起 ・資格決定段階からの求人情報提供サービスの実施
補助指標	紹介成功率(常用)	27.1%	・職員等による事業所見学の定期的な実施 ・画像情報の収集と公開方法の工夫により、求人票以外の事業所情報の積極的提供
	求人に対する紹介率	22.8%	・求人充足(フォローアップ)会議の開催により、より分かりやすい求人票の作成 ・求人求職バランスシートや賃金情報を活用した条件緩和指導と魅力ある事業所情報の提供
	求職者に対する紹介率	28.2%	・初回職業相談時に離職理由等こだわりワードに注目した情報収集 ・就職準備度チェックシートを活用した就職支援
所重点指標	障害者の就職件数	42件	・障害者雇用率未達成企業への訪問指導の強化 ・障害者就労生活支援センターと連携した個別求人開拓の実施
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	162件	・管理者によるコード入力漏れ防止の確認を徹底 ・就職支援メニューの積極的な活用による個別支援の徹底 ・トライアル雇用の積極的活用
	公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	30件	・職業訓練申込時からの担当者制の実施 ・訓練修了1ヶ月前からの求人情報提供の実施 ・訓練施設訪問による求職者情報の作成、提供

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

平成28年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

橋本公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	1,379件	<ul style="list-style-type: none"> 積極的な情報提供・マッチングの取組みを実施。窓口の職業相談、情報提供においては、次回来所につながる相談を行っていく。 職員、求人者支援員が事業所訪問を行い、正社員・良質求人の開拓を行う。
	充足件数(常用、受理地ベース)	1,135件	<ul style="list-style-type: none"> 求職者へ事業所の詳細情報の提供、職員のレベルアップを目的として事業所見学を実施する。 事業所詳細情報の提供に資するため、画像情報を収集し、利用者サービスの向上、適格紹介を行う。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	282件	<ul style="list-style-type: none"> 雇用保険受給者に対し、積極的な求人情報の提供、マッチングを行い、早期再就職を促す。 雇用保険説明会とは別の日に初回講習を実施するとともに、一人ひとりに合わせ、再就職手当シュミレーションリーフレットを作成し説明する。
補助指標	紹介成功率(常用)	26.9%	<ul style="list-style-type: none"> 求職者の希望、緊要度を的確に把握、さらに求職者担当者制によって、より質の高い相談、情報提供を行うことにより、紹介成功率を高める。 面接対策の支援として、面接対策セミナーの参加勧奨を行い、紹介成功率の向上を図る。
	求人に対する紹介率	24.9%	<ul style="list-style-type: none"> 管内求人への充足目標を達成するため、管内求人に対する情報提供、マッチングを実施する。 未充足求人へのフォローアップのために事業所を訪問、企業情報の収集、条件緩和を実施し、充足の促進を図る。
	求職者に対する紹介率	23.2%	<ul style="list-style-type: none"> 職業相談において、応募に至らなかった求職者に対し、次回の来所を促すなど相談率の向上に努める。 応募書類作成支援を、書類選考で不採用が続く求職者や経験の少ない求職者に実施し、初回講習において書類選考セミナーの案内を行う。
所重点指標	生活保護受給者等の就職件数	42件	<ul style="list-style-type: none"> 就職意欲の喚起を行いながら、紹介に結び付けていく。 職歴や経歴がない支援対象者や服装、あいさつなど基本的なことができない支援対象者が多いため、履歴書・職務経歴書の作成支援、面接支援を行う。
	障害者の就職件数	63件	<ul style="list-style-type: none"> 障害者職業センターや障害者就業・生活支援センター等との連携を強化し、効果的なチーム支援を行う。 障害により応募できる求人が限定されることも多いため、個別求人開拓を実施し、紹介件数の増加を図る。
	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	216件	<ul style="list-style-type: none"> 若年担当ナビを中心に担当制による職業相談、情報提供を行うことで紹介に結び付けていく。 短期・非正規労働者などの職歴や経歴しかない支援者が多いため、紹介する場合には履歴書・職務経歴書の作成支援を行う。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

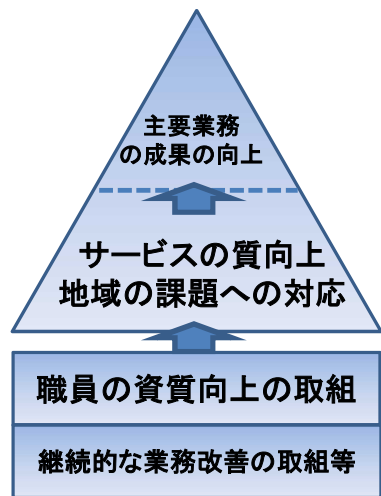
ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）

参考

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。


PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度中に、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。


重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ①評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ②改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③好事例は全国展開(評価期間終了後)
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

総合評価の構成

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

(1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職者数
- 求人充足数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度調査
- 紹介成功率

ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職者数
- 正社員求人数
- 生活保護受給者等の就職者数 など

(2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況を評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当者制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 好事例を導入した業務改善を実施 など